

事務事業名		19900 環境美化推進事業	予算科目	会計 一般	款 4	項 1	目 4	所管課	環境課	担当班	環境美化班	
施策体系	基本施策	23 良質な環境の保全	根拠法令	きれいな旭をつくる運動推進要綱				事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業			
	施策の展開	42 きれいなまちづくりの推進	戦略事業	200 環境ボランティア活動の支援								
	施策の展開		戦略事業									

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 17 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	きれいな旭をつくる運動を推進するための、きれいな旭をつくる会(委員25名、市長が会長、事務局は環境課)に対する運営補助を行う。 事業内容 ①ゴミゼロ運動 春と秋の年2回開催する。朝8時～9時まで区・自治会ごとにゴミ拾いを行う。 ②花いっぱい運動 夏と秋の年2回花の苗木を配布・植替を行う。 ③環境衛生大会の開催 講師を招いて講演会の開催、環境美化活動功労者の表彰、環境美化に関する標語優秀者を表彰する。 ④環境ボランティア登録団体・環境美化モデル地区の育成 日常的にきれいな旭をつくる運動の一環として、公共的な場所(公園・道路・河川・ため池・海岸等)の定期的な清掃活動や、美化及び緑化活動を行う区・自治会を環境美化モデル地区、ボランティア団体を環境ボランティア団体として登録し、活動実施人数によって報奨金を支給しボランティア活動を支援する。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
市民の環境に対する意識の高揚と自主的な活動の活性化を目指して始められた。	ボランティア活動従事者は開始時期と比べ増えてきている。一方で高齢化により活動ができなくなった団体もある。	花いっぱい運動参加者からは、「ありがとうございます。来年もまたお願いします。」などの意見がある。その一方で、「毎年同じ事業の繰り返しではないか」といった意見もある。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算) 単位:千円		② 特定財源の内訳(27年度の決算) 単位:千円						
1. 委員会費	8	きれいな旭をつくる会委嘱式及び総会等会議お茶代						
2. 推進費	1,237	ゴミゼロ運動袋代 花いっぱい運動苗木代 ゴミ捨て防止看板作成費用等						
3. 大会費	423	環境衛生大会開催にかかる費用						
4. 印刷費	46	ゴミゼロ運動のチラシ作成費用						
5. 助成費	1,802	環境美化モデル地区・環境ボランティア団体報奨金						
1. 国庫支出金	0		事業費計(A)	3,713	3,974	3,607	3,516	3,560
2. 都道府県支出金	0		1. 国庫支出金	0				
3. 地方債	0		2. 都道府県支出金	0				
4. その他	0		3. 地方債	0				
			4. その他	0				3,560
			5. 一般財源	3,713	3,974	3,607	3,516	0

前年度増減理由 推進費内のごみ捨て防止看板作成費用等を使わなかったために減少。

従事職員数 常時 2人 最大 17人 × 3日 = 延べ 51人

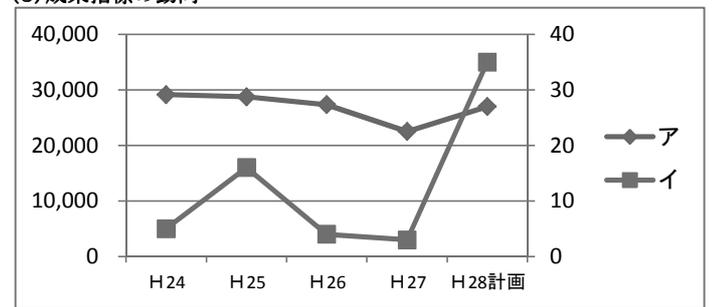
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	
	27年度実績(27年度に行った主な活動)		ア	ゴミゼロ運動の延べ参加者数(春、秋の2回実施)	人	18,289	18,353	18,406	16,878	18,500
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	イ	環境モデル地区数+環境ボランティア団体数	区	29	34	36	40	42
	対象意図		ア	ゴミゼロ運動時のゴミ収集量(春、秋の2回実施)	kg	29,150	28,740	27,340	22,510	27,000
	対象意図		イ	新規登録環境モデル地区数+新規登録環境ボランティア団体数	団体	5	16	4	3	35

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地	評価結果	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	普通	かなりある		①		
	小さい	ある程度ある		②	④⑤	(4)
		ほとんどない	③			
			⑥			
			⑦⑧			
			⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難									
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値減=成果向上	数値増=成果向上	比較	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
			<input type="checkbox"/> 向上	<input checked="" type="checkbox"/> 低下	ア	△ 12,590	△ 410	△ 1,400	△ 4,830	4,490
			<input type="checkbox"/> 向上	<input checked="" type="checkbox"/> 低下	イ	△ 5	11	△ 12	△ 1	32
③ 今年度取組事項	時期	内容		今後の方向性						
(今年度新たに取り組む事項について記載)	①平成28年4月～、②平成28年10月	①老人クラブ等の団体への制度の説明を通じた新規ボランティア団体の育成 ②海岸清掃のやり方の見直し		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ()					